

実習施設 —ヘルスピア倉敷—

ヘルスピア倉敷は、夏季の2ヶ月間は水泳プール、10月～5月の連休までの期間はアイスアリーナとしてスケート場を運用。その他、テニスコートやフットサルおよびスカッシュコート等、多くのスポーツ施設を備えた総合型の健康増進研究施設です。健康医療学科では、はり・きゅうに関する臨床実習もヘルスピア倉敷の大学付属治療院にて行います。



ヘルスピア倉敷外観

学 費

(単位:円)

納付区分	授業料	実験実習費	施設設備費	合 計
前期納付金	422,500	—	212,500	635,000
後期納付金	422,500	160,000	212,500	795,000
計	845,000	160,000	425,000	1,430,000

※左記以外に初年度のみ入学金22万円が必要となります。
※資格取得に伴う費用(現場実習に係わる消耗品等を含む)が別途必要となります。

取得可能な資格



はり師・きゅう師受験資格

—国家資格、認可申請中—

はり師・きゅう師は、ツボ(経穴)をはりで刺したり、きゅうで温めたりすることで心身のバランスを整え、病気の予防および治療を行います。健康医療学科の所定のカリキュラムを修了すると、はり師・きゅう師国家資格の受験資格が得られます。国家資格を取得すれば、鍼灸院を開業する等、鍼灸治療行為を行うことができます。近年、スポーツ領域、美容領域、リハビリテーション領域等、はり師・きゅう師の活躍の場が広がっています。



アスレティックトレーナー受験資格

—民間資格、申請準備中—

スポーツ選手のコンディショニングや身体ケアを行います。健康医療学科では、4年間のカリキュラムで日本体育協会公認アスレティックトレーナーの受験資格を得ることができます。現在、活躍しているアスレティックトレーナーには医療資格としてはり師・きゅう師の資格をもつ人も多く、健康医療学科では、4年間でアスレティックトレーナーとはり師・きゅう師の受験資格を取得することが可能です。



アロマセラピー関連資格

アロマセラピーとは、ハーブ(薬用植物)、花、果実、葉等から抽出したエッセンシャルオイルを用いて、リラクゼーションやストレスケア、そして美容や健康維持、疲労回復に役立てる自然芳香療法のことです。精油、その他の材料の使用法やリラクゼーション、リフレッシュ等のアロマセラピーの効用の知識を有し、安全性や法律面から一般の人にアロマセラピーについてアドバイスすることができる資格です。



薬膳関連資格

薬膳および中医栄養学の知識を習得して、自然の食材・生薬の力を利用した病気の予防や健康の保持に役立つ薬膳の専門家をめざします。資格としては、薬膳アドバイザー等があります。



卒業後の予想される進路

鍼灸院／医療機関／スポーツ関連施設(スポーツトレーナー、コンディショニングコーチ等)／介護・福祉施設／企業の健康管理センター／アロマセラピスト／薬膳アドバイザー／エステティック関連／その他

学校法人 加計学園
倉敷芸術科学大学
KURASHIKI UNIVERSITY OF SCIENCE AND THE ARTS
〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640番地
<http://www.kusa.ac.jp>

受験生ホットラインフリーダイヤル
0120-001163
入試広報部直通 TEL.086-440-1113



はり師・きゅう師、アスレティックトレーナー、アロマセラピスト、薬膳アドバイザー等をめざす!

健康医療学科

【定員30名】

2011年4月新設

人のからだは
総合的
に向き合う



倉敷芸術科学大学

中四国初のはり師・きゅう師養成大学で、東洋医学の基礎から応用までを学びます。

隣接の大学付属治療院(ヘルスピア倉敷)で臨床実習を行い、実践に即した臨床技術を習得します。



はり師・きゅう師の資格とともに、アスレティックトレーナー、アロマセラピスト等のリラクゼーション分野の資格取得をめざし、統合医療的な健康ケアができる職業人を育成します。

少人数制による徹底した専門教育を行い、高い倫理観とすぐれた見識をもった人材の育成をめざします。

教育目標

現代社会では、日常生活習慣やストレスによる疾病・体調不良が一般の人に広くみられる等、現代社会特有の健康上の問題を抱える人がたくさんいます。一方、運動不足解消のために健康運動・スポーツを楽しむ人でも、無理なトレーニングによってスポーツ障害を起こす場合もあります。このような健康上の問題に対して、西洋医学的なアプローチからだけでなく、東洋医学的な理論・実践を取り入れた予防医療・ケア医療分野からの取り組みが求められています。

「健康医療学科」では、東洋医学に基づくはり師・きゅう師の養成、健康運動やスポーツ活動における障害予防・身体ケアを担うアスレティックトレーナー(AT)の養成、メンタルケアのできるセラピスト、また生活習慣病に対する予防策としての薬膳等を取り入れた食生活指導ができる人材等、統合医療的に人間の健康ケアができる人材の育成をめざします。

学科の求める人物像

予防医療・ケア医療分野で社会に貢献したいと考えている人、また人間の健康に関する分野に興味・関心がある人で、科学的探求心と行動力を備えたコミュニケーション能力の豊かな人を広く求めています。将来は、国家資格等の資格取得をめざしますので、目標に向かって積極的にチャレンジする人を歓迎します。

カリキュラム

1年次

西洋医学の根幹となる生理学、解剖学、生化学、衛生学・公衆衛生学等の基礎医学知識を系統的に学習するとともに、東洋医学の基礎的な知識や、はり・きゅうの基礎理論とその技法を習得します。

2年次～3年次

はり・きゅうの専門的な知識の習得と技能の向上のために、応用面を含めた施術技術のレベルアップをめざします。一方で、将来スポーツトレーナー分野での活躍を希望する人は、アスレティックトレーナー育成科目を履修、薬膳学・漢方学等の中医学分野、またアロマセラピー・ボディケア等のリラクゼーション分野に興味・関心がある人は、当該分野の開講科目を履修し、資格取得へ向けての準備を進めていきます。

3年次～4年次

実践型の授業が中心となり、臨床実習等を通して現場経験を積み重ねるとともに、ライセンス取得に向けて資格試験への対策準備を行います。

はり師・きゅう師／アスレティックトレーナー資格取得カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専 門 科 目	<ul style="list-style-type: none"> ● 生理学 ● 生理学実習 ● 機能的解剖学 ● 解剖学実習 ● 生化学 ● 衛生学・公衆衛生学 ● 経絡経穴概論I ● 経絡経穴概論II ● 東洋医学総論I ● 東洋医学総論II ● 基礎はりきゅう理論 ● 基礎はり実技 ● 基礎きゅう実技 	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ指導者基礎 ● アスレティックトレーナー概論 ● 体表解剖学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康科学 ● 栄養学概論 ● 運動生理学 ● 内科学I(総論) ● 基礎経穴 ● 東洋医学各論I ● 東洋医学各論II ● スポーツ鍼灸学 A ● レディース鍼灸学 B ● 社会はりきゅう学 ● 鍼灸臨床実習I ● 鍼灸臨床実習II ● 鍼灸診察法I ● 病理学 ● 生活習慣病予防 ● ●スポーツ医学I C 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係法規 ● ●外科学I(総論) ● 応用はりきゅう理論 ● 東洋医学各論III ● 鍼灸診察法II ● 鍼灸治療所実習I ● 鍼灸治療所実習II ● 学外関連施設見学実習 ● 脳外科学 ● ●スポーツ医学II C 	<ul style="list-style-type: none"> ● 鍼灸臨床実習III ● 鍼灸臨床実習IV ● 卒業研究
			<ul style="list-style-type: none"> ● ●スポーツ医学III C ● 一般救急救命 ● テーピング理論(実習含む) ● アスレティックリハビリテーション理論 ● トレーニング科学 ● 体力測定法(実習含む) ● ストレッチング理論(実習含む) ● ●スポーツ栄養学 	<ul style="list-style-type: none"> ● ●スポーツ社会学 ● ●スポーツ指導論I ● ●スポーツ指導論II ● ●スポーツ心理学 ● ●アスレティックリハビリテーション実習 ● ●アスレティックトレーナー実習I ● ●アスレティックトレーナー実習II ● ●アスレティックトレーナー実習III ● ●バイオメカニクス 	



はり師・きゅう師／リラクゼーション等の資格取得カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専 門 科 目	<ul style="list-style-type: none"> ● 生理学 ● 生理学実習 ● 機能的解剖学 ● 解剖学実習 ● 生化学 ● 衛生学・公衆衛生学 ● 経絡経穴概論I ● 経絡経穴概論II ● 東洋医学総論I ● 東洋医学総論II ● 基礎はりきゅう理論 ● 基礎はり実技 ● 基礎きゅう実技 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康管理概論 ● バイオサイエンス ● ヒーリング実習 E ● 化粧品科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康科学 ● 栄養学概論 ● 運動生理学 ● 内科学I(総論) ● 基礎経穴 ● 東洋医学各論I ● 東洋医学各論II ● スポーツ鍼灸学 A ● レディース鍼灸学 B ● 社会はりきゅう学 ● 鍼灸臨床実習I ● 鍼灸臨床実習II ● 鍼灸診察法I ● 病理学 ● 生活習慣病予防 ● ●スポーツ医学I C 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係法規 ● 外科学I(総論) ● 応用はりきゅう理論 ● 東洋医学各論III ● 鍼灸診察法II ● 鍼灸治療所実習I ● 鍼灸治療所実習II ● 学外関連施設見学実習 ● 脳外科学 ● ●スポーツ医学II C 	<ul style="list-style-type: none"> ● 鍼灸臨床実習III ● 鍼灸臨床実習IV ● 卒業研究
			<ul style="list-style-type: none"> ● 環境リスク論 ● 漢方学 ● ボディケア ● ボディケア実習 	<ul style="list-style-type: none"> ● メンタルヘルス ● ウェイトコントロール論 ● 健康食品学 ● セラピー論 ● リラクゼーション論 ● アロマセラピー D ● 中医營養学 ● 中医營養学実習 F ● 植物成分学 ● 植物成分分析実験 ● 栽培学 ● 栽培学実習 ● 栄養指導論 	<ul style="list-style-type: none"> ● ●ヒーリング実習

注:カリキュラムは変更になる場合があります。

●はり師、きゅう師受験資格取得に必要な科目
●アスレティックトレーナー受験資格取得に必要な科目

Pick Up 専門科目

A スポーツ鍼灸学

スポーツにおける外傷・障害について学び、スポーツ分野における鍼灸治療の役割と重要性を理解します。また、鍼灸治療において重要な障害の発生メカニズム、機能解剖についても学習します。



B レディース鍼灸学

女性の身体の特徴を東洋医学的にとらえ、ツボ(経穴)をはり・きゅうにより刺激することによって生理機能を向上させる等、健美(健全にもとづく美)の考え方もとづく、柔軟で女性らしい身体と健康の維持方法を科学的に学びます。また、痩身(ダイエット)、美肌等、人本来の美しさを引き出す方法についても学習します。

C スポーツ医学

アスリートの健康管理について、内科的・外科的観点からその障害と対策方法を取り上げます。コンディショニングの手法、アスリートの内科的障害、外傷・障害とその対策、アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画等の実際を学びます。

D アロマセラピー

香気物質の人に対する作用として、自律神経、内分泌、免疫機能を高めることによる効用(リラクゼーション効果、ストレス除去効果、鎮静効果、リフレッシュ効果、血液循環促進効果など)について学びます。



E ヒーリング実習

人間は、「心」と「からだ」の健康を維持できる限界を超えたストレスを社会から受けています。ストレスは脳機能を低下させ、精神障害、身体症状をおこす原因となっています。現代のストレス社会の中で置かれている環境に適応するためには、リラクゼーションによってストレスによる緊張から脳を解放して休息させ、低下した脳機能を活性化する必要があります。そのためのヒーリング方法として、パワーヨガ、ピラティス等を取り上げます。

F 中医營養学実習

漢方医学(中医学)を基礎とした營養学には食品に対する新しい価値を見いだすことができます。カロリー、栄養成分だけでなく、からだを冷やす・温める、臓器に影響を与えるなど、漢方医学独特の発想で献立を考えてみたとき、食材に対する考え方や取り合わせについても新たな感動が生まれると思います。身近な食材を使用して季節と症状に合わせた薬膳料理法を学びます。